（1）2024年度の重点取組み目標・計画の実施状況

キッチン空間事業部　神戸工場では、事業活動の環境負荷低減を目指し2024年度の重点課題に取組んできました。

項目		取組みテーマ	目標	実績	
グリーンファクトリー	排出量の削減	CO2排出量の削減	204.8トン	276.1トン	○
		廃棄物・有価物 発生量削減率	前年比で1%以上削減	1.0%	○
		再資源化及びリサイクル率の向上	99.90%以上	99.96%	○
環境マネジメント	環境経営の実践	環境会議の開催	2回／年間	2回／年間	○
		マネジメントレビュー	1回／年間	1回／年間	○
		ISO14001　内部監査	1回／年間	1回／年間	○
	教育訓練の取組み	環境一般教育	1回／年間	1回／年間	○
		環境専門教育	1回／年間	1回／年間	○
		緊急模擬訓練	1回／年間	1回／年間	○
		内部監査員養成研修会	1回／年間	1回／年間	○
	廃棄物管理強化	処理業者の立入調査	3社／年間	2社実施	○
		「廃棄物のルート＆委託先リスト」の見直し	1回／年間	1回／年間	○
環境コミュニケーション	教育訓練の取組み	環境教育受入れ	都度実施	2回実施	○
		LE活動（地球を愛する市民活動）清掃活動	3回／年間	3回実施	○

（2）エネルギー別数値の推移

項目			2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
工場エネルギー	購入電力	千kwh	4,543	4,496	4,345	2,938	3,035	3,272
	都市ガス	千m3	588	595	583	533	499	464
	LPG	千kg	―	―	―	―	―	―
	重油	Kl	―	―	―	―	―	―
	灯油	Kl	―	―	―	―	―	―
	軽油	Kl	―	―	―	―	―	―

（3）エネルギーCO2排出量の推移

項目			2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
工場エネルギー	購入電力	t	2,212	2,190	2,116	1,431	1,478	1,593
	都市ガス	t	1,317	1,333	1,306	1,194	1,118	1,039
	LPG	t	―	―	―	―	―	―
	重油	t	―	―	―	―	―	―
	灯油	t	―	―	―	―	―	―
	軽油	t	―	―	―	―	―	―
CO2 排出量　合計		t	3,530	3,522	3,422	2,625	2,596	2,633

2025年度のエネルギー使用量は計画比85%で計画内となりました。
また省エネ活動の推進では、太陽光発電導入などによりCO2排出量を276トン削減、効果金額
16，068千円を達成しました。
今後、以下の取組みで省エネ活動を継続していきます。①LED照明へ更新、②中央監視システムによる
デマンド抑制、③高効率空調への更新、④エア漏れ改善、などに取組みエネルギーロスを最小限に抑制
します。

（4）水の使用量の推移

項目			2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
水の使用量	上水道	t	15,770	15,265	15,061	15,043	10,749	13,111
	工業用水	t	0	0	0	0	0	0
	河川・湖水	t	0	0	0	0	0	0
	雨水	t	8,759	7,634	8,781	8,976	7,152	6,960
水の使用量　合計		t	15,770	15,265	15,061	15,043	10,749	13,111
対前年比			91.1%	96.8%	98.7%	99.9%	71.5%	122.0%

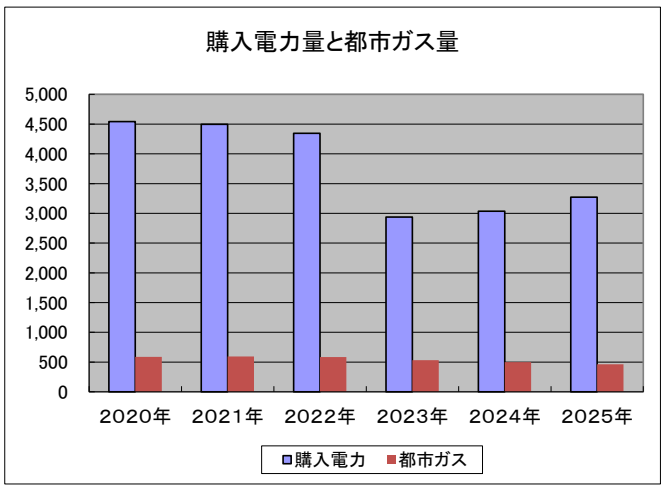
(5)廃棄物発生量・再資源化及びリサイクル率の推移

項目		2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
廃棄物・有価物発生量	t	1,115	1,250	1,082	915	859	953
再資源化量	t	1,065	1,189	1,058	906	845	936
最終処分量	t	0.54	0.68	0.38	0.41	0.65	0.34
リサイクル率	%	99.94	99.94	99.94	99.95	99.92	99.96

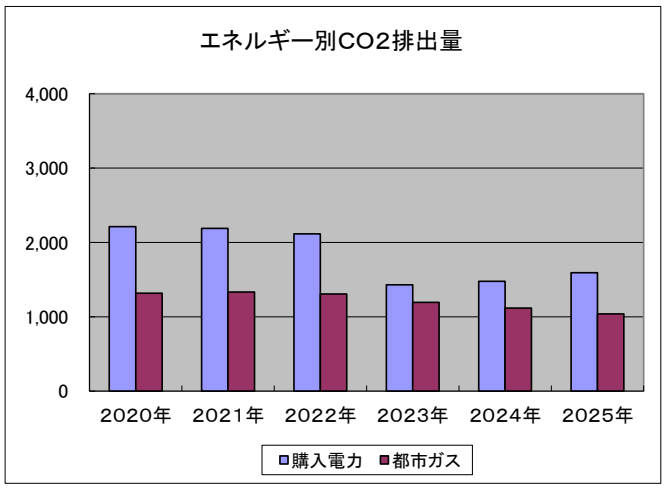
廃棄物・有価物発生量は、前年並みの実績となりました。リサイクル率は高い水準で維持しています。
また廃棄物・有価物の削減取組みでは、工程不良改善による廃プラ、ガラスくずの削減、CS部門の市場返品低減活動による製品廃棄の削減できました。

■環境パフォーマンスデータの推移グラフ

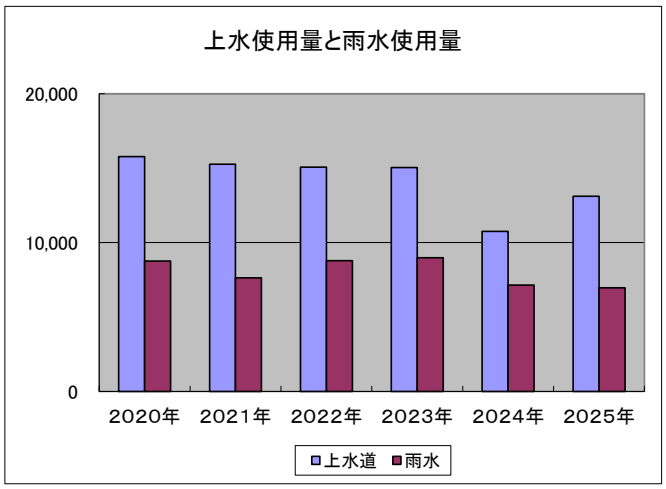
〔エネルギー〕



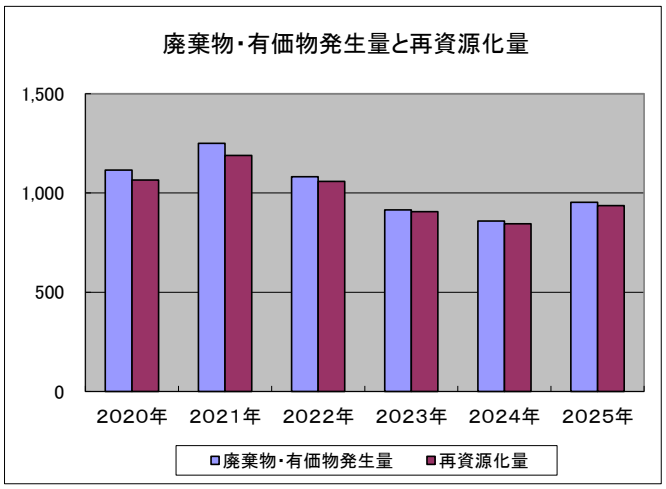
〔CO2〕



〔水使用量〕



〔廃棄物・再資源化〕



（6）大気汚染防止法に係る監視及び測定結果

弊社の大気汚染防止法に係る施設は、以下の通りです。また、法・条例等で定める排出基準を考慮し、その基準値を下回る目標値を自主基準として設定しております。

監視および測定方法につきましては、日々の生産活動における日常点検と外部の計量証明事業所に依頼しています定期測定を実施しております。

分析項目		単位	法・条例	自主基準	測定日 2025/9/9		測定日 2026/3/12	
					測定結果	判定	測定結果	判定
ガスCP③	ダスト濃度	g/Nm3	—	—	—	—	—	—
	SOX濃度	Nm3/h	—	—	—	—	—	—
	NOX濃度	ppm	600	420	—	—	—	—
	酸素濃度	%	—	—	—	—	—	—
ガス発電機	ばいじん濃度	g/Nm3	0.050	0.035	0.005未満	○	0.005未満	○
	SOX濃度	Nm3/h	—	—	—	—	—	—
	NOX濃度	ppm	600	420	131.0	○	214.0	○
	酸素濃度	%	—	—	—	—	—	—
ジェネリンク	ばいじん濃度	g/Nm3	0.100	0.070	0.005未満	○	0.005未満	○
	SOX濃度	Nm3/h	—	—	—	—	—	—
	NOX濃度	ppm	600	420	14.0	○	11.0	○
	酸素濃度	%	—	—	—	—	—	—

（7）排水に係る監視及び測定結果

弊社における水質汚濁防止法に係る施設はありませんが、法・条例等で定める排出基準を考慮し、その基準値を下回る目標値を自主基準として設定しております。

また、地下水については弊社ガイドラインに則り毎年1回モニタリングを実施しています。

分析項目	単位	条例規制	自主基準	測定日 2025/9/17		測定日 2026/3/2	
				測定結果	判定	測定結果	判定
水素イオン	PH	5.01-8.99	5.2-8.8	8.5	○	7.3	○
浮遊物質	mg/l	2000以下	500以下	53	○	167	○
BOD	mg/l	2000以下	1600以下	187	○	240	○
COD	mg/l	2000以下	1600以下	86	○	156	○
n-ヘキサン(鉱物油)	mg/l	5以下	4.8以下	0.5未満	○	0.5未満	○
n-ヘキサン(動植物油)	mg/l	150以下	80以下	21.8	○	31.8	○
ふっ素	mg/l	0.80以下	0.60以下	0.08未満	○	0.10	○
窒素	mg/l	1200以下	900以下	35	○	40	○
燐	mg/l	160以下	120以下	2.5	○	8.5	○

（8）地下水測定結果

				場所	M4		M5		M7	
				種別	地下水		地下水		地下水	
				試料番号	25D-00112		25D-00114		25D-00115	
				採取日	2025年7月11日		2025年7月11日		2025年7月11日	
				採取時間	10:20		10:35		10:27	
				水温	21℃		20℃		21℃	
	種　別		単位	条例規制	計測値	判定	計測値	判定	計測値	判定
1	カドミウム及びその化合物		mg/L	＜0.01	0.0003未満	○	0.0003未満	○	0.0003未満	○
2	シアン化合物		mg/L	検出せず	0.01未満	○	0.01未満	○	0.01未満	○
3	鉛及びその化合物		mg/L	＜0.01	0.001未満	○	0.001未満	○	0.001未満	○
4	六価クロム化合物		mg/L	＜0.05	0.005未満	○	0.007	○	0.005未満	○
5	砒素及びその化合物		mg/L	＜0.01	0.004	○	0.001未満	○	0.001未満	○
6	水銀及びその化合物		mg/L	検出せず	0.00005未満	○	0.00005未満	○	0.00005未満	○
7	ポリ塩化ビフェニル		mg/L	検出せず	0.0005未満	○	0.0005未満	○	0.0005未満	○
8	ジクロロメタン		mg/L	＜0.02	0.002未満	○	0.002未満	○	0.002未満	○
9	四塩化炭素		mg/L	＜0.002	0.0002未満	○	0.0002未満	○	0.0002未満	○
10	1,2-ジクロロエタン		mg/L	＜0.004	0.0004未満	○	0.0004未満	○	0.0004未満	○
11	1,1-ジクロロエチレン		mg/L	＜0.002	0.002未満	○	0.002未満	○	0.002未満	○
12	1,2-ジクロロエチレン		mg/L	＜0.004	0.004未満	○	0.004未満	○	0.004未満	○
13	1,1,1-トリクロロエタン		mg/L	＜1.0	0.001未満	○	0.001未満	○	0.001未満	○
14	1,1,2-トリクロロエタン		mg/L	＜0.006	0.0006未満	○	0.0006未満	○	0.0006未満	○
15	トリクロロエチレン		mg/L	＜0.03	0.001未満	○	0.001未満	○	0.001未満	○
16	テトラクロロエチレン		mg/L	＜0.01	0.001未満	○	0.001未満	○	0.001未満	○
17	ベンゼン		mg/L	＜0.01	0.001未満	○	0.001未満	○	0.001未満	○
17	クロロエチレン		mg/L	＜0.002	0.0002未満	○	0.0002未満	○	0.0002未満	○
18	セレン及びその化合物		mg/L	＜0.01	0.001未満	○	0.001	○	0.001未満	○
19	ふっ素及びその化合物		mg/L	＜0.8	0.12	○	0.21	○	0.14	○
20	ほう素及びその化合物		mg/L	＜1.0	0.1未満	○	0.1未満	○	0.1未満	○

（9）騒音第4種区域指定（工業専用地域）における測定結果

測定場所	時間帯	単位	条例基準	自主基準	測定平均	判定
西側（朝・昼・夕）	6:00～22:00	デシベル	70	65	50	○
西側（深夜）	22:00～6:00	デシベル	60	58	50	○
南側（朝・昼・夕）	6:00～22:00	デシベル	70	65	54	○
南側（深夜）	22:00～6:00	デシベル	60	58	51	○
東側（朝・昼・夕）	6:00～22:00	デシベル	70	65	50	○
東側（深夜）	22:00～6:00	デシベル	60	58	50	○
北側（朝・昼・夕）	6:00～22:00	デシベル	70	65	58	○
北側（深夜）	22:00～6:00	デシベル	60	58	57	○

（10）環境コミュニケーション

パナソニックグループでは、企業価値を高めるために、環境レポート、ホームページ、展示会、広告宣伝など色々な手段を用いて、パナソニックの環境取組みを社会にお伝えし、ステークホルダーとのコミュニケーションの推進を図っています。
キッチン空間事業部神戸工場における活動実績は、以下の通りです。

活動項目	キッチン空間事業部　神戸工場　実績
清掃活動	須磨ビーチクリーンアップ活動、西神工業団地清掃活動への参加
環境教育	インターンシップ受入れ